

すみよい環境をつくろう

戸田中学校 一年 増田 鉄平

ぼくは、戸田市は市民憲章の④、「自然を守り、すみよい環境をつくりましょう。」が出来ていないと思いました。

ぼくの家の近くにある公園は、お菓子のゴミがあつたり、ペットボトルや空きカンなどが落ちてあつたりします。歩道に目を向けて見ると、たばこのゴミや紙くずなどがたくさん落ちていて、とても不快な気持ちになります。戸田中学校では、月に一回班をつくり市のクリーン活動をします。たくさんゴミを拾い、きれいにしています。月が変わると、かなりのゴミがまた落ちています。一人一人が環境の事について考え、行動しなければこの問題は解決しないと思いました。もつとゴミを拾う人の気持ちを考えてほしいです。

二つ目の問題は、点字ブロックの上に自転車を置いたり、駐車禁止の場所に自転車を止めたりすることです。これを見ると目が見えない人が迷惑するし、駐車禁止の場所に自転車を置くと道が通れなくなり、歩行者が迷惑します。警察の人が点字ブロックの上に置いている自転車をどかしているのです、それはいけないことだと思いました。お金がか

かるのはだれでもいやですが、ちゃんと駐輪場に止めている人もいます。ちゃんとルールを守って自転車を止めてほしいと思いました。このことをしてこまる人の気持ちを考えてほしいです。

三つ目は、自然を守ってないということです。良く小さい子が木の葉をむしりとりとって遊んだり、木の枝を折ったりしているのを見ました。昔、公園を作った人が植えた木だとだと思えます。市の人が一生懸命手入れをしているので、その人が悲しむと思えました。ちゃんと人の事を考えてほしいです。

この三つのことが出来ていないと思います。どれもほかの人の気持ちを考えてないことで起こると思います。これらの事を起こす人はちゃんとマナーを守り、考えて行動してほしいです。戸田市のすみよい環境をつくるために、一人一人が自覚して生活してほしいと思えました。